

第5回融合委員会の目的：「京都市基本計画第2次案の検討」

成果の概要

当日は、第2次案（計画の背景、基本計画のあり方、政策の体系（分野別方針の呼称を変更）、計画の推進及び重点戦略）について議論されました。

特に、未来の担い手・若者会議U35の提案に基づき「真のワーク・ライフ・バランス」が未来像、重点戦略に加えられる方向で検討することとされました。

また、「計画の背景」について更に記載内容を磨き上げるとともに、重点戦略についてリーディングプロジェクトの取扱いと役割分担の記載内容の磨き上げを検討することとされました。



更に、第1次案に対するパブリック・コメントの中間報告が行われ、今後、7月中に開催される各共汗部会、8月9日（月）に開催される第6回融合委員会において、未来像、重点戦略、政策の体系等の修正と第2次案の検討が進められる予定です。その後、9月上旬に2回目のパブリック・コメントが実施される予定です。

実施概要

日時 平成22年6月29日（火）午後6時15分から午後9時10分まで
 場所 京都ガーデンパレスホテル2F 祇園
 出席者 尾池会長、浅岡副会長、宗田融合委員会委員長、平井融合委員会副委員長（12名）
 乾委員（うるおい部会部会長）、梶田委員（うるおい部会副部会長）
 秋月委員（活性化部会副部会長）、西岡委員（すこやか部会副部会長）
 塚口委員（まちづくり部会部会長）、新川委員（未来の京都創造研究会座長）
 松山委員（未来の担い手・若者会議U35議長）※若者会議からの提案を説明するため、越村副議長も出席
 （事務局） 由木副市長、西村総合企画局長、柴山政策企画室長、大田京都創生推進部長

当日のプロセス

開会
本日の議事の説明

議事1
今後のスケジュールの検討

議事2
未来の担い手・若者会議U35からの活動報告及び提案

議事3
第1次案に対するパブリック・コメントの概要

議事4
・ 基本計画の背景
・ 基本計画のあり方
・ 政策の体系
・ 計画の推進
を 検 討

・ 重点戦略・リーディングプロジェクトを 検 討

閉会
尾池会長、由木副市長から総括

<未来の担い手・若者会議U35からの活動報告および提案>



・ パブコメでは、多くの御意見をいただき効果的な取組ができた。
 ・ 第2次案に向け、「仕事・家庭・社会貢献を充実させる真のワーク・ライフ・バランス」を提案したい。

<基本計画の背景>



現状から方向性を導き出す、都市経営の理念や未来像につながる記述が必要

少子化、核家族化等の表現には、問題がある。丁寧に記載する必要がある。



<各区の基本計画との関係について>



各区の計画と相互補完するために、お互いが目指すべきことを共有したい。区策定委員会の座長との議論の場を設定してほしい。

まちづくり部会での議論は、空間的なつながりが多く、区での議論を踏まえて取りまとめたい。



<リーディングプロジェクトなどについて>

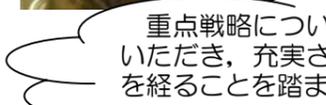


京都の未来像に象徴的なプロジェクトが出てくればよいと思うが、予算が付くことへの責任を我々がどのように感じるかが大きな課題

「リーディングプロジェクト」という表現は意味が未確定であり、用いるべきでない。



仮に戦略があってもシンボリックな事業を入れるとしても毎年変わってもよいのではないか。



重点戦略については共汗部会で議論をしていただき、充実させていきたい。議会の議決を経ることを踏まえ議論したい。



・ 若者会議のパブコメの成果に非常に感謝している。
 ・ パブコメを受けて、未来像に遡って議論してほしい。ワーク・ライフ・バランスは、重点戦略に位置付けているが、未来像に昇格してはどうか。

